

平成30年6月6日

各 位

中野区保健所長

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の平成30年第22週(5月28日～6月3日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

記

1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
- ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)
- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第21週)
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第20週・抜粋)

区内定点よりの調査票通信(22週速報)

・定点からの通信は特にありません。

コメント

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点報告数は更に増加しています(36人、定点当たり6.0人)。

○咽頭結膜熱の定点報告数がやや増加しています(6人、定点当たり1.0人)。

○今週、5類の全数届出として百日咳が報告されました。患者さんは10歳代の男性で、持続する咳、夜間の咳き込みとおう吐がありました。臨床経過と抗PT抗体価の高値により診断されています。

○夏休みの海外旅行では感染症に注意しましょう！

海外滞在中に感染症にかかることなく、安全で快適に旅行し、帰国することができるように、渡航先の感染症の発生状況に関する最新の情報や注意事項を確認しましょう。

- ・感染症情報/厚生労働省 ■海外へ渡航されるみなさまへ
- ・FORTH/厚生労働省検疫所 <http://www.forth.go.jp/index.html>
- ・外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

○急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)に関する対応について

医療機関が発生届をされる場合、下記の要件を満たす場合にはポリオに罹患しているか否かの検査(ポリオウイルス検査)の実施が必要となります。そのため、当該患者を診断された場合には、保健所にご相談いただくとともに検査実施にご協力下さるようお願いいたします。

急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)の患者さんで、

- (1) 重度の意識障害がない。(JCS \geq 10)
- (2) 脳及び全脊椎MRI検査にて病変がある(矢状断、横断、ガドリニウム造影を含む。)
- (3) 外傷、腫瘍、膿瘍による脊椎圧迫所見がない。

★ 6月1日から7日は「HIV検査普及週間」、6月は「東京都HIV検査・相談月間」です。★

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

《内容についてのお問い合わせ、感染症情報はこちらへ》

中野区保健所 保健予防分野 Tel. 3382-6500 Fax. 3382-7765

e-mail hokenyobo@city.tokyo-nakano.lg.jp

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	18週	19週	20週	21週	22週	2018年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
二類	ラッサ熱						
	急性灰白髄炎						
	結核		3	1	1		33
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)						
	鳥インフルエンザ(H7N9)						
	コレラ						
	細菌性赤痢						
四類	腸管出血性大腸菌感染症						1
	腸チフス						
	パラチフス						
	E型肝炎						
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎						3
	エキノкокクス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群(※注)						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
ハンタウイルス肺症候群							
Bウイルス病							
鼻疽							
ブルセラ症							
ベネズエラウマ脳炎							
ヘンドラウイルス感染症							
発疹チフス							
ポツリヌス症							
マラリア							
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症							
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※注: 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	18週	19週	20週	21週	22週	2018年 報告数
五類	アメーバ赤痢						
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)						
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症						
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						
	後天性免疫不全症候群				1		5
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症		1				1
	水痘(入院例に限る)						
	先天性風しん症候群						
	梅毒		2	1			9
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
百日咳					1	4	
風しん							
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	18週	19週	20週	21週	22週	2018年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	5	2	3	2		3174
小児科	RSウイルス感染症			1			15
	咽頭結膜熱		1	4	4	6	26
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	32	29	27	36	537
	感染性胃腸炎	16	36	61	52	38	967
	水痘	4	3	3	3		84
	手足口病		1	2			12
	伝染性紅斑	4	2	4	2	1	28
	突発性発疹	2	10	10	4	5	98
	ヘルパンギーナ		1				2
	流行性耳下腺炎	3	2				25
	不明発疹症				1		6
	MCLS(川崎病)						2
眼科	急性出血性結膜炎						
	流行性角結膜炎	1			1	2	13
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2